

授業計画（演習）						
回	日付	ユニット	行動目標（SBOs）	学習方略（LS）	授業担当者	コアカリ／国試出題基準
1	9/6	選択説明	1. 教養演習のコースを選択するために概論を対比できる。 2. コースを選択することができる。	資料や板書により、各コース概要をコース担当者が説明する。	コース担当者 全員	
2	9/13	ものを再現する描写	造形演習で使用する道具・材料の使用法を理解できる。	演習で使用する道具・材料を用意して使用法を実際に使って説明する。	泉 滋三郎	
3	9/27		硬さの違う鉛筆を使い分けできる。	硬さの違う鉛筆の使用法を実習を通して指導する。	泉 滋三郎	
4	10/4		ものを再現するように鉛筆で写生できる。	モチーフを用意して、描画活動を個別に指導する。	泉 滋三郎	
5	10/18		〃	〃	泉 滋三郎	
6	10/25		〃	〃	泉 滋三郎	
7	11/1		〃	〃	泉 滋三郎	
8	11/8		〃	〃	泉 滋三郎	
9	11/15		色彩の混色	水彩絵具の種類と特性を理解できる。	演習で使用する水彩絵具を実際に使って説明する。	泉 滋三郎
10	11/22	水彩絵具を使って補色混色ができる。		混色の描画活動を個別に指導する。	泉 滋三郎	
11	11/29	〃		〃	泉 滋三郎	
12	12/6	水彩絵具を使って寒色・暖色の混色ができる。		〃	泉 滋三郎	
13	12/13	〃		〃	泉 滋三郎	
14	12/20	水彩絵具を使って自由な混色ができる。		〃	泉 滋三郎	
15	(/)	合字習 ふり返り総		仲間の作品をお互いに鑑賞し理解を深め、評価できる。	いままで描いた作品を提示して全体的に講評する。	泉 滋三郎